



発行所 磐城日日新聞社 福島縣磐城市清田5-1 電話代表387番 編集人 比佐不二夫 発行人 比佐不二夫



立花新市長の評に

磐城市 一億六千万か

二十九年度 本予算編成に着手

磐城市では新市長の決定によつて二十九年度新予算の編成に着手したが、各課長が各支所を視察し、豫算事務の打合せを行った。立花新市長の公約が第一回の豫算にどのよう形で見られるかは多くの市民の注目する處となつてゐるが、前小名浜町長に就任時と同様、土木事業、殊に道路整備、文教施設に重点をおき、新市建設に五カ年計畫に基づいて廣範な豫算が六月中旬開催を決定されている六月市會に上提される模様である。總豫算額については既に

小島の運動靴

市当局は豫算編成方針として各事業費は二十

硫酸輸出更に第二船

若松丸けさ小名浜に入港

今朝十八日七時三十分ごろ日本水素工場の外國向硫酸輸出の第二船として、日本郵船所屬若松丸(〇トン)硫酸の積込を開始した。

炭況不振打開策に

週五日労働制を

労組は反對運動に起つか

東部石炭産地では夏の貯炭増加、炭況不振の打開策として、週五日労働制の實施を決定、常務炭礦、古河好間炭礦などは直ちに同趣旨を各労組に申込れ、協力を要望した。ため、協賛執行委員会を召集し、週五日労働制を協賛して生活賃を確保するものとして、協賛反対するものと見られてゐる。

後旬の天気圖

二十日後に晩霜の恐れ

【気温】中旬は高めに経過するが、旬後半に三時低温が現はれ平均すると平年並(十三度九分)。(日照)月を通して平年並(降水量)中旬は少な目だが、下旬平年並(四十九)懸念がある。

今日の主張

眞に政治を我々の手に

選挙違反の徹底的摘発を希む 比 佐 凡 風

我々が一種の恐怖にも似た期待を寄せた事が恐るべき事実となつて現われ、選挙違反である。小名浜における選挙違反の事実發生は昭和二十二年の町議選に古港一團を席捲した以来で、更には

二十七年の衆議院選挙に、藤三雄派に一件あつたのみで選挙毎の亂れ飛ぶ噂はことごとく噂のみの止つて同直の容れかきする處とはならなかつた(その裏面には随分と醜聞も耳にはした)が我々はそれを信じたくないと念願し、

我々が奮然と選挙違反の期待もつてこゝに突進したものである。しかしながら一般の人々には期待した違反の事実が現実となつて現われ、全ての話題を獨占して、今日の至つて、自らの保身のためか事件の擴大を極度に嫌う態度を偶々耳

にするのである。一人の自由或いは密告によるイモズルの擴大に對して邪推をたくましくして、隣人の平和を破壊し個人の精神に非常な壓迫を加へられる悲鳴は数多く耳にするのである。勿論被疑者の檢束による家族、縁者、の経済生活の壓迫、精神的苦惱は察するにも余りある現実ともなつてゐる。

我々は個人の内情においは忍びない事であり、何ら關係ない家族の精神的苦痛には同情を惜しまぬがその爲に法を無視し

最も神聖にして重大なる國民の權利である選挙、更に選挙の政治を汚染し汚した處の違反者に對しては一片の許容心をも持て得ないものである。否、持つてはならぬと信ずる情に於ては忍びない事ではあるが、我々の選挙は調査、謀略、裏面工作と云ういふ手手段によつて法を犯す事を習慣づけられてきたのである。眞に選挙を政治を我々の手中におさめる爲には切實に選挙を無視せんとするものではない。

式 渡 橋 工 竣 橋 澤 戸 井 祝

田人村役場 村長 逸見 方吉 助役 小野 猪太郎 収入役 野田 孝吉 副議長 西山 繁三	山田村役場 村長 野田 三郎 助役 野田 光太郎 収入役 秋山 義一 副議長 大井川 宗一	川部村役場 村長 鈴木 長治 助役 園部 雅美 収入役 田子 勝一 副議長 坂本 太平治	植田町役場 町長 渡邊 國之助 助役 吉田 信雄 収入役 古川 二郎 副議長 藤田 善三郎	錦町役場 町長 高木 武一郎 助役 田川 庄次 収入役 田邊 保孔 副議長 藤原 重正	植田土木監督所 所長 戸田 文雄	植田町營林署 署長 百瀬 佐美雄	木炭薪雜貨商 緑川 不二男 田人村荷路夫	小野商店 小野 八郎 田人村 平石 電話(呼)一五番	木炭商 緑川 常男 田人村 平石 電話(呼)一五番	薪・木炭 國上 吉之助 田人村 別当 電話(田)一〇番	田岡製材所 田岡 正 田人村 別当 電話(田)一〇番	田人荷路夫製材所 田人村 荷路夫 田人村 荷路夫	蛭田製材所 蛭田 万兵衛 田人村 平石 電話(田)一八番	井戸澤橋架橋工事 施行者 堀井工業株式会社 社長 長谷川 常吉 平市電五一九番	田人村森林組合 組合長 澤田 源次 専務 園部 博康 田人村 平石 電話(田)一七番	松本屋製材工場 緑川 万壽吉	田人村入旅人 電話(田)一七番	柳屋材木店 油座 秀雄 電話(田)一五番	土木建築請負 大津組 田人村 平石 電話(田)一六番	菊多地區 金融團 東邦銀行植田支店 支店長 小林 保治 東邦銀行勿來支店 支店長 佐藤 保 福島相互銀行植田支店 支店長 吉田 吉二 大東相互銀行植田支店 支店長 菅野 素明 植田信用金庫 理事長 赤津 庄兵衛 常務理事 植田 支店 支店長 鈴木 美代吉	石材商 緑川 泰堅 田人村 能倉	石材商 油座 唯一郎 田人村 能倉	石材商 鎌野 繁一郎 田人村 道傳	苗木商 緑川 義平 田人村 能倉	塩澤石材部 鹽澤 寛
---	--	---	--	--	----------------------------	----------------------------	-----------------------------------	--	---	---	--	---------------------------------------	--	--	---	--------------------------	---------------------------	-----------------------------------	---	--	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	----------------------

